



大臣賞受賞者も出席して開かれた意見交換会

「コツコツ積み上げた定置網漁業の技術」など

農林水産大臣賞とする点

第15回 全国青年・女性漁業者交流大会

3月8日から東京・有楽町の東京国際フォーラムで開かれていた第15回全国青年・女性漁業者交流大会が9日に閉幕し、

3月8日から東京・有楽町の東京国際フォーラムで開かれていた第15回全国青年・女性漁業者交流大会が9日に閉幕し、

大臣賞受賞者も出席して開かれた意見交換会

日ごろの研究・実践成果を発表した青年・女性ら46グループの中から、千葉・JTF鴨川市漁協「コツコツ積み上げた定置網

9日には、審査委員長の大海原宏東京水産大学名誉教授をはじめ、各部門ごとの審査員代表者が、講評に合わせ農林水産大臣賞を発表した。

「単一資源の事例」と「漁業経営改善部門」では日々の工夫の中で改善し、いくつ努力、たくましさを感じ発表が多いと言われる中で、千葉・JTF鴨川市漁協「コツコツ積み上げた定置網漁業の技術」が大賞賞に輝いた。

大臣賞では、鳥板・JTFしまね福浦さわらの会の「三種関連活くさわら」が、関係者との連携により、事業が広く発展されている点が高く支持された。

地域活性化部門では、審査員の「漁業が地域の元気に結び付いている」の指摘を受け、大臣賞には鳥板・JTF上野漁協女性部の「夢をかかなえる。じやこ天」販売！」が大賞賞を受賞。「漁業の本質にかかわる大切なこと」と、多面的機能・環境保全部門では、鳥板・JTF女子漁協青年漁業者協議会会報部の「海を耕す」ことを忘れずに」と、その姿勢を評価された。